



# EA701BB-1A【2点計測】デジタル温度計 取扱説明書


この度は、当社製品をお求め頂きまして誠に有難うございます。  
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読み頂き、正しくご使用下さい。


## 【安全にご使用頂く為に】

本器を安全にご使用頂く為に、以下の事項をお守り下さい。  
本文内の


 **危険**：使用者が感電事故等を起こす可能性を避ける為の記号です。

 **警告**：本器を長期間にわたって損傷を防ぎ良好な状態でご使用頂く為の記号です。

 **危険** 損傷や火災事故防止の為、電子レンジなどマイクロ波加熱炉での温度測定は絶対に行わないで下さい。

 **危険** 電池は幼児の手の届かない場所で交換、保管して下さい。  
万が一、飲み込んだ場合には直ちに医師に相談して下さい。  
また、使用済みの電池は直ちに破棄して下さい。電池を加熱すると破裂する恐れがありますので、絶対に火の中へ入れないで下さい。

備考： 冬期間の室外での使用は、本体の温度低下により応答速度が遅くなる事があります。  
暖房器具等の周辺でのご使用は、本体のプラスチック部の変形・故障の原因になったり、  
電池の消耗が常温での使用に比べて早くなります。

 **警告** 直射日光の当たる場所でのご使用、夏期の車内での放置はやめて下さい。  
極端な温度変化のある環境でのご使用は、結露の原因になりますので、注意して下さい。

防水について： 本器は、防水構造ではありません。屋外での測定時の雨、雪等の天候の時、  
或いは、プールや厨房等、水がかかりやすい場所での測定時は十分ご注意下さい。

## 【メンテナンス】

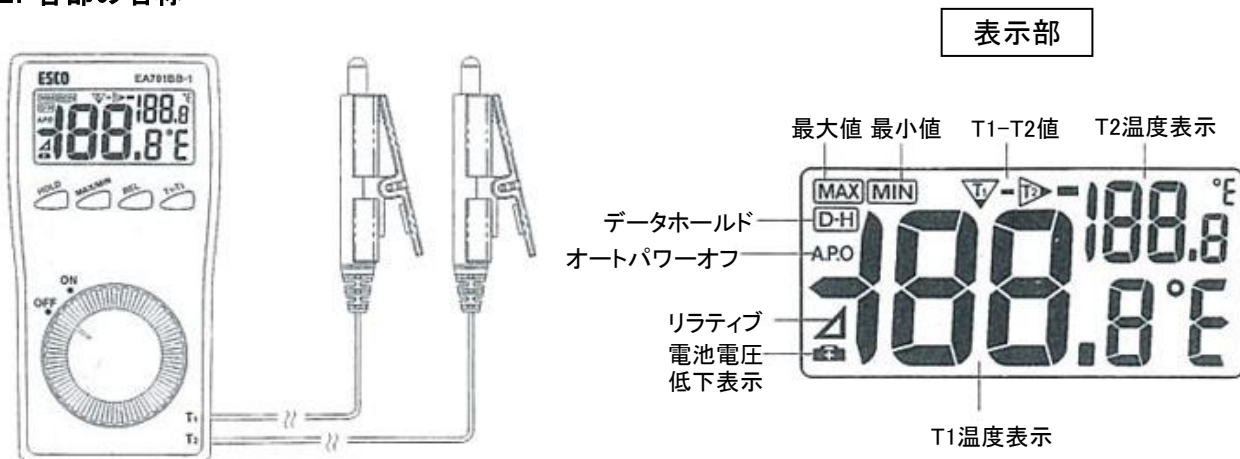
分解は決してしないで下さい。精度の保証ができなくなります。  
電池の交換の時、濡れた手で本体内部を触らないで下さい。付着した汚れは、乾いた柔かい布、  
または、中性洗剤を溶かした洗剤液に浸して固く絞った布で拭いて下さい。  
絞り方が不完全な布は使用しないで下さい。アルコールやシンナー、ベンジン等の揮発性溶液は  
絶対に使用しないで下さい。

## 1. 仕様

温度センサー	サーミスタ
温度表示範囲	T1: -50°C~100°C、 T2: -50°C~100°C
分解能	0.1°C
精度	±1°C(-50°C~40°C)、±2°C(左記以外)
付加機能	オートパワーオフ(解除可能)、データホールド、MAX/MIN/REL/T1-T2機能
サンプリング	1回/4秒
使用温湿度	-10°C~50°C(確度保証範囲23°C±5°C) 80%RH以下(但し、結露のないこと)
保存温湿度	-20°C~60°C、80%RH以下(但し、結露のないこと)
電源	CR2032(3V)リチウム電池×1個 ※
寸法・重量	本体: 56×110×9.5(H)mm、約100g(電池を含む) プローブ: φ5×10×1500mm
付属品	取扱説明書、電池CR2032×1個(内蔵)

※ 本器に内蔵の電池は出荷時動作確認用です。初めてご使用頂く際には新しい電池と交換して下さい。

## 2. 各部の名称



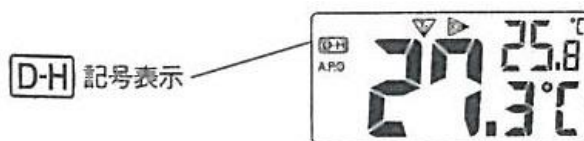
## 3. 特長

- ① T1、T2の2点の温度を同時に表示します。
- ② リラティブ機能でT1とT2各々の温度差を表示します。
- ③ T1-T2 2点の温度差を表示します。
- ④ MAX/MIN機能で、自動的に最大温度と最小温度を表示します。
- ⑤ HOLD機能でT1とT2の温度値を同時に固定できます。
- ⑥ 電池電圧が2.4V以下に低下した時、バッテリー記号が表示されます。
- ⑦ オートパワーオフ機能で30分操作しない場合は自動的に電源OFFになります。

## 4. 使用方法

### ① HOLDキー

HOLDキーを押すと **D-H** 記号が表示され、測定値を固定します。  
 解除する時は再度HOLDキーを押します。  
 ※HOLD機能実行中、他のキーの操作はできません。



### ② オートパワーオフ機能

A.P.O記号表示時、30分間どのキーの操作も無い場合は電源がOFFする前に警告音が鳴り自動的に電源OFFと鳴ります。オートパワーオフ機能の解除はHOLDキーを押しながら電源をONにするとA.P.O記号が消え、オートパワーオフが解除されます。  
 再度オートパワーオフ機能の有効にする場合は電源をOFFからONにします。

A.P.O 記号表示



A.P.O 記号消灯



### ③MAX/MINキー

MAX/MINキーを押すと **MAX MIN** の記号が表示され、同時にT1及びT2の最大値と最小値を記憶します。オートパワーオフ機能とA.P.O記号がなくなります。

解除する時はMAX/MINキーを2秒押しします。

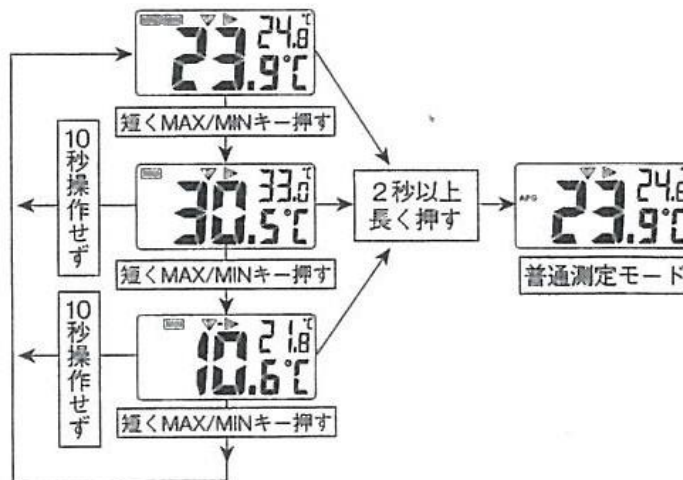
**MAX MIN** 表示の時に最高温度と最低温度をメモリーします。メモリーした値は **MAX** 及び **MIN** 表示にすると呼び出せます。通常モードに戻したり電源をOFFするとメモリーはクリアされます。

●キーを押す毎に **MAX MIN** → **MAX** → **MIN** の表示を繰り返します。

● **MAX** 記号表示時及び **MIN** 記号表示時に10秒間MAX/MINキーを押していなければ、自動的に **MAX MIN** 表示に戻ります。

●MAX/MINキーを2秒以上押しすると普通測定モードに戻ります。

参考フロー図



※MAX/MIN機能実行中、他のキーの操作はできません

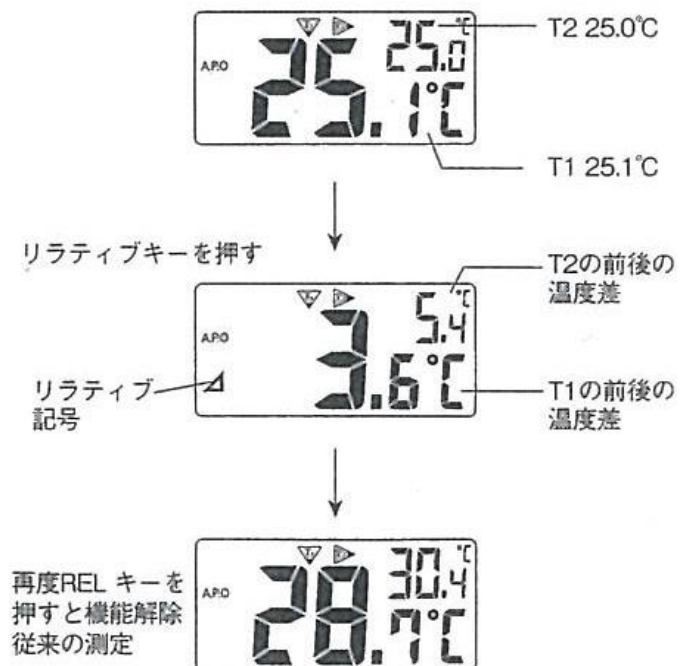
### ④リラティブキー

T1とT2各々の測定相対値を表示します。

●RELキーを押すと **△** 記号が表示され、その時点の値が"X"となり、その後の測定値を"Y"とし、Y-Xの値が表示されます。再度測定した場合はその測定値をZとし、Z-Xの値が表示されます。


●解除する時は、再度リラティブキーを押します。

T1とT2各々の測定相対値表示例



※リラティブ機能実行中、他のキーの操作はできません

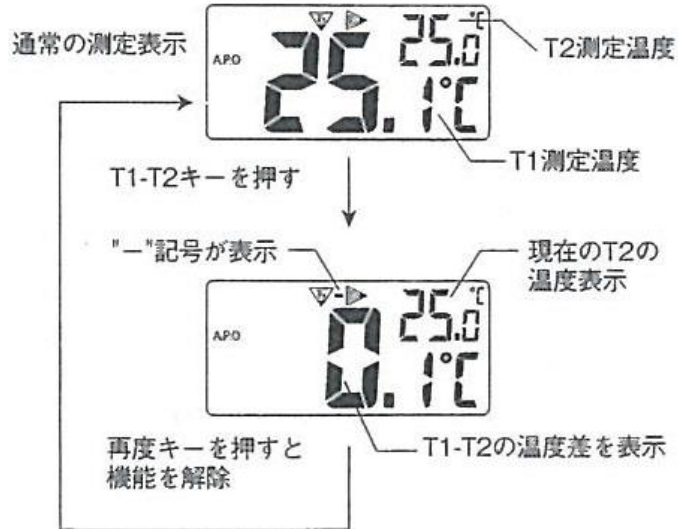
⑤T1-T2キー

T1-T2キーを押すと  記号が表示され、T1とT2の温度差がT1温度表示部に表示されます。T2温度表示部には現在のT2の温度測定値が表示されます。

●解除する時、再度キーを押します。

※T1-T2機能実行中、他のキーの操作はできません

参考フロー図



⑤電池の交換

表示が薄くなったり、表示が出なくなった場合は次の手順で電池を交換して下さい。

- A) 本体裏ケースのネジをドライバーで外します(図 1)
- B) 本体裏ケースを外し、左上部の古い電池を外します
- C) 新しいリチウム電池(CR2032、3V) 1個を電池収納部に収納して下さい
- D) 裏ケースを元に戻し、ネジをしっかり締めます

